

フレッシュャーズゼミB (税理士養成クラス)		演習	准教授 岩下 尚義
科目カテゴリー	国際ビジネス学科の必修科目	科目ナンバリング	21300102

1. ゼミのねらい・概要

税理士養成クラスは、将来、税理士として活躍するために必要とされる高度な会計及び税法の知能・技能を身につけ、税理士資格の取得を目指している。フレッシュャーズゼミでは、税理士試験科目のうち会計科目（主に「財務諸表論」）を学習する。

税理士試験における「財務諸表論」は、理論問題と計算問題が出題される。フレッシュャーズゼミBでは「計算」の学習を中心とし、試験対策を行いつつ、担当教員の税理士としての実務経験を活かし、将来に活用できる技能も身につけていく。また、会計理論に関しても、試験対策用のテキストを用いて、理解を深めていく。

2. ゼミ計画

1. ガイダンス（フレッシュャーズゼミAの復習）	9. 棚卸資産（応用）、純資産会計
2. 財務諸表の体系、表示区分、注記表	10. 有形固定資産（応用：圧縮記帳等）、リース会計
3. 現金及び預金、金銭債権	11. 減損会計、資産除去債務、ソフトウェア
4. 有形固定資産、無形固定資産、繰延資産	12. 税効果会計
5. 金銭債務、引当金	13. 退職給付会計、金銭債務（応用：社債等）
6. 有価証券、金融基準	14. キャリアアップのための指導 第2回(全体ゼミ)
7. 棚卸資産、税金（法人税等・消費税等）	15. 外貨建取引、純資産会計（応用：自己株式等）
8. 金銭債権（応用：不良債権の処理）	

3. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

授業の準備は「ゼミのための学修ではなく、税理士試験に合格するための学修である」と意識すること。

復習で重要なことは時間だけでなく、「毎日」行う習慣を身につけることである。準備学修には3時間以上が必要である。

4. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

期末に実施するレポートの提出後、解説と講評を実施する。

5. ゼミにおける学修の到達目標

税理士試験の受験は最短で大学2年次の夏に実施される試験を目指す。フレッシュャーズゼミでは、まず合格に必要な基礎力を確保することと会計思考の土台を築くことを目標とする。

6. 成績評価の方法・基準

原則として、平常点80%（受講態度や授業への取組み姿勢）、期末に実施するレポート課題の結果20%で成績評価を行う。

7. テキスト・参考文献

テキストとしてTAC株式会社(2025)『2026年度版 みんなが欲しかった！税理士 財務諸表論の教科書&問題集 5 理論編』TAC出版を使用するほか、レジュメを配付するので、毎回の授業に必ず持参すること。なお、本テキストは改訂される可能性があるが、授業では最新版を使用する。

8. 受講上の留意事項

本ゼミは、税理士を目標に掲げている学生で構成されている。よって、ゼミ生は学生であり「受験生」でもある。多くの友人とともに経験した高校受験や大学受験と異なり、税理士受験は孤独な戦いである。ゼミという共に学び、共に高められる場を最大限に活かせるよう努めること。

なお、ゼミでは計算の練習等も実施するため、講義内で指示したテキストの他、必ず電卓を持参すること。

9. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。本授業は、税理士としての実務経験を活かして指導する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。